

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	手をつなぐ親の会支援事業				事業通番	4120	
					開始年度	平成17年度	
総合計画体系	政策	3	政策名	健やかで人にやさしいまちづくり	終了年度	--	
	施策	3-4	施策名	障がい者福祉の充実	担当課名	健康ふくし課	
予算科目	会計	一般会計		款	民生費	担当係名	障がい福祉係
	項	社会福祉費		目	障がい福祉費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町補助金等の交付等に関する規則					
事務事業の概要	障がいを持つ親として会員相互が「共に生きる」を理念に、障がい福祉の充実に取り組んでいる活動に対して補助する。					
対象（誰、何を）	【直接対象】会津美里町手をつなぐ親の会 【最終対象】障がい者（児）、障がい者（児）の親					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	活動を通して、お互いに情報を共有し、障がい者（児）の福祉向上を図る。					
成果の考え方	各種行事への参加者が増える					
【成果指標】						単位
A 会員数						人
B 行事への参加人数						人

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	27	27	27	27	0
国庫支出金	0				
県支出金	0				
地方債	0				
その他	0				
一般財源	27	27	27	27	0

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	30	30	30	30
	22	32	33	32	0
B	-	20	20	20	20
	32	22	25	26	0

(3) 活動実績及び成果

活動実績	新型コロナウイルス感染症予防のために活動しないため補助申請はなかった。
成果	実績がなかったため成果なし。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合		
【今後の改善方針】	対象団体からの申し出により事業廃止とする。		
成果の方向性	休業(再設定)	(理由)	対象団体からの申し出により事業廃止とする。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	重度心身障がい者医療給付事業				事業通番	4124		
					開始年度	平成17年度		
総合計画体系	政策	3	政策名	健やかで人にやさしいまちづくり	終了年度	--		
	施策	3-4	施策名	障がい者福祉の充実	担当課名	健康ふくし課		
予算科目	会計	一般会計		款	民生費		担当係名	障がい福祉係
	項	社会福祉費		目	障がい福祉費		重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町重度心身障がい者医療費の給付に関する条例						
事務事業の概要	重度心身障がい者が、病院などで受診した際の保険診療にかかった医療費の自己負担金を助成する。						
対象（誰、何を）	重度心身障がい者医療費助成対象者。						
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	医療費の経済的負担を軽減する。						
成果の考え方	重度心身障がい者の医療費による経済的負担を軽減する。						
【成果指標】							単位
A 受給者数							人
B 医療費給付額							千円

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	46,300	43,912	44,096	42,300	39,244
国庫支出金	0	0	0	0	0
県支出金	22,127	20,952	21,089	19,750	18,128
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	24,173	22,960	23,007	22,550	21,116

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	540	534	519	481
	548	535	522	481	451
B	-	51,089	45,600	45,400	44,590
	45,993	43,608	43,799	39,501	36,256

(3) 活動実績及び成果

活動実績	受給者451人に対し、延べ9,212件、年間38,980円（千円）を支給した。
成果	医療機関等を受診した際の自己負担分について、償還払いにより受給者へ支給し、受給者の医療費にかかる経済的負担の軽減を図った。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
受給者の利便性の向上と事務簡素化に向け、現物給付の実施を図る。	
成果の方向性	拡充 (理由) 重度の障害を持つ方に対する医療費負担の軽減を図ることは経済的支援でもあり重要である。償還払いの煩雑な手続きを現物給付にすることにより、対象者の負担軽減と事務の簡素化を図る。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	地域生活支援事業				事業通番	4127		
					開始年度	平成18年度		
総合計画体系	政策	3	政策名	健やかで人にやさしいまちづくり	終了年度	--		
	施策	3-4	施策名	障がい者福祉の充実	担当課名	健康ふくし課		
予算科目	会計	一般会計		款	民生費		担当係名	障がい福祉係
	項	社会福祉費		目	障がい福祉費		重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	障害者総合支援法、会津美里町地域生活支援事業実施規則	
事務事業の概要	障がいを持つ方が、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、外出や入浴、日中の見守り、悩み相談など地域の特性や利用者の状況に応じた事業を実施する。	
対象（誰、何を）	障がい者や障がい者の保護者	
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	安心して日常生活や社会生活を営む事が出来る。	
成果の考え方	支援を受けることで安心した生活を営めるようにすることが目的であり、利用者数の増加をみることにより成果とする。	
【成果指標】		単位
A 利用者数(実人員)		人
B 利用回数		回

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	15,436	13,688	13,288	12,971	12,243
国庫支出金	4,285	4,196	2,624	2,877	1,970
県支出金	2,142	1,612	1,212	985	985
地方債	0	0	0		
その他	0	0	0		
一般財源	9,009	7,880	9,452	9,109	9,288

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	170	170	170	170
	163	150	154	157	156
B	-	1,550	3,060	2,200	2,000
	1,487	3,053	3,141	2,367	2,625

(3) 活動実績及び成果

活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 障がいを持つ方が安心して日常生活や社会生活を送れるよう、対象者156人に対し支援を行った。 日常生活用具給付事業：42人（405回）、移動支援事業：3人（33回）、日中一時支援事業：6人（90回）、地域活動支援センター事業：4人（476回）、訪問入浴サービス事業：1人（45回）、相談支援事業：98人（1574回）、自動車改造費助成事業：1人（1回）、住宅改修費助成事業：1人（1回）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 移動及び入浴の支援、活動の場の提供、障がいを持つ方とその家族に対する相談支援等を行ったことにより、障がいを持つ方の社会参加や家族等の負担軽減につながった。 日中の活動の場の利用については、新型コロナウイルス感染症の影響で利用を控えた方がいたため、利用者及び利用回数共に減少した。 相談支援事業については、生活環境の変化や今後の生活についての不安から、人数及び件数ともに増加した。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合		
【今後の改善方針】	利用者のニーズに応じた適切な支援ができるよう、相談支援事業所及び関係機関との連携強化と情報の共有に努める。		
成果の方向性	現状維持	(理由) 障がいのある方が安心して生活できるよう、関係機関との連携を強化し、状況やニーズに応じた事業を行う。	

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	自立支援給付事業				事業通番	4129		
					開始年度	平成18年度		
総合計画体系	政策	3	政策名	健やかで人にやさしいまちづくり	終了年度	--		
	施策	3-4	施策名	障がい者福祉の充実	担当課名	健康ふくし課		
予算科目	会計	一般会計		款	民生費		担当係名	障がい福祉係
	項	社会福祉費		目	障がい福祉費		重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、会津美里町障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則						
事務事業の概要	障がいを持つ方が自立した生活を営めるように、必要な福祉サービスに係る給付・支援を行う。						
対象（誰、何を）	障がい者・障がい児						
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	給付や支援を行うことで、障がい者、障がい児の福祉の向上を図る						
成果の考え方	支援を要する障がい者、障がい児に対し給付を行なうことで、福祉の向上を図ることが目的であるため、利用者数の増加をみることにより成果とする。						
【成果指標】							単位
A	障がい福祉サービス費給付実人数						人
B	障がい福祉サービス費給付延べ人数						人

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	321,488	329,222	334,176	350,149	373,024
国庫支出金	152,197	158,231	162,747	172,931	182,500
県支出金	76,099	79,115	82,201	86,465	91,250
地方債	0	0			
その他	0	0			
一般財源	93,192	91,876	89,228	90,753	99,274

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	180	180	180	180
	170	174	191	187	163
B	-	3,780	3,780	3,780	3,680
	3,726	3,916	4,218	4,418	4,498

(3) 活動実績及び成果

活動実績	障がいを持つ方が安心して日常生活や社会生活を送れるよう、障がい福祉サービス利用者163人に対して給付を行った。 ・介護給付費等 延人数2,438人、特定障害者特別給付費 延人数696人、放課後等デイサービス給付費等 延人数449人、相談支援給付費 延人数907人、高額等サービス給付費8人
成果	・障がいを持つ方に対し、ヘルパーによる援助及び日中活動の場や訓練の場の提供を行い、就労支援等につなげた。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
サービス利用を必要とする方の把握やニーズに応じたサービス提供ができるよう体制を整える。	
成果の方向性	現状維持 (理由) 障がいのある方が自立した生活を送れるよう支援体制を整え、状況やニーズに応じた事業を行う。